4から5ページ

不登校の子どもたちへの多様な学び　居場所の支援

世田谷区では、昨年12月に開設した　教育総合センター　を中心に、不登校の子どもたちへのさまざまな支援を行っています。

不登校の子どもたちに合わせた学校活動を行う　不登校特例校分教室　ねいろ　や心の居場所となる　ほっとスクール　を設置しています。

多様な学びの場や居場所での支援を通じて、子どもたち一人ひとりの個性や能力を伸ばし、社会の一員として自立できる力を育んでいます。

不登校特例校分教室　ねいろ

令和４年４月１日に世田谷中学校の分教室として不登校特例校分教室　ねいろ　を開設しました。

分教室　ねいろ　は、学びや学校生活への意欲が高まった子どもたちのための、正規の教職員がいる学校です。

基礎的な学習のほか、子どもたちの興味や関心に合わせた　キャリアデザイン学習、さまざまな体験活動や交流事業等を通じて、子どもたちのチャレンジ意欲を育みながら一人ひとりの成長を支えていきます。

ねいろ　の由来

ねいろ　という名前には、生徒一人ひとりが自分色の音をもち、旋律を歌い上げるとともに、他の仲間の音と力を合わせて響きあってほしいという願いが込められています。

活動内容

9時から9時10分　ウォームアップ

9時15分から9時25分　体育

1時限　9時35分から10時25分　基礎基本の学習（生徒同士で話し合いながら学習しています。）

2時限　10時40分から11時30分　基礎基本の学習

3時限　11時45分から12時35分　基礎基本の学習

昼　12時35分から13時　昼食

4時限　13時25分から14時15分　キャリアデザイン学習（音楽の歴史についても学びました。）

5時限　14時30分から15時20分　キャリアデザイン学習

帰　15時30分から15時40分　クールダウン

放課後　15時40分から　リ　ラーニング（教室やオンラインで復習や学び直しができます。）

入室の流れ

教育総合センター内の　不登校支援窓口　にお申し込みください。お申し込み後、面談、見学、体験（3から4週間）等を実施したのち、入退室検討委員会で入室を決定します。

ほっとスクール

ほっとスクールは、さまざまな理由により学校に登校できない子どもたちの　心の居場所　です。

ほっとスクールは学校ではありません。さまざまな体験活動や集団活動を通して、子どもたちの社会で自立する力や生きぬく力を育み、自分らしい進路の実現や学校生活への復帰を支援します。

施設紹介

ほっとスクールは、区内に3か所あります。子どもへのかかわり、保護者　家庭とのかかわり、学校とのかかわり　を大切にしながら、それぞれの施設で特色ある活動を行っています。

見学、入室相談の申込みは直接施設にお問い合わせください。

ほっとスクール城山

若林5-38-1

定員　35名

電話　03-6453-1527

ほっとスクール尾山台

尾山台3-19-3

定員　10名

電話　03-5706-5631

ほっとスクール希望丘

船橋6-25-1

定員　50名

電話　03-6304-6808

一日の流れ

ここでは、ほっとスクールでの一日の流れを紹介します。子どもたちが自分のペースで学習や体験活動に取り組んでいます。

9時30分　朝の会　一日の活動予定などを子どもたちと一緒に作成　確認します

学習　ほっとスクールにある教材や自分で準備した教材で学習します

昼食　スタッフと一緒に持参したお弁当などを食べます

体験活動　卓球やバドミントンなどのスポーツや読書など、自分のペースで活動します

15時　帰りの会　一日の活動を振り返ります

活動の様子

屋上の畑で作物を育てています（城山）

学習はスタッフがフォローします

卒業遠足はよみうりランドに行きました

総合教育相談ダイヤル　不登校支援窓口

教育総合センターでは、総合教育相談ダイヤルや不登校支援窓口を開設し、不登校やいじめ、特別支援教育など教育の関するさまざまな相談に対応し、不登校や特別支援教育の専門チームや学校と連携して解決に取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

総合教育相談ダイヤル　03-6453-1520　月曜日から金曜日（祝日　年末年始を除く）　午前9時から午後7時

不登校支援窓口　　　　03-6453-1523　月曜日から金曜日（祝日　年末年始を除く）　午前9時から午後5時

問い合わせ先　教育相談　支援課　電話6453-1511　ファックス6453-1534